



インドネシア通信

第2チカンベック高速道完成!!



2019年末に2017年から本格工事を開始していた、東部ジャカルター帯を結ぶチカンベック高速道路の高架部分（第2チカンベック高速道）が開通しました。

これまでラッシュ時には、50キロ弱の区間を走行するのに2～3時間かかるのが当たり前で、交通事故渋滞と相まって5時間以上かかるケースが多発していました

が、開通後は目に見えて渋滞が緩和されており効果てきめんとなっています。



ただいくつか問題もあり、例えば「一度乗ると途中の出口がないので、交通事故などが起きた場合逃げ道がない」、
「道が想像を絶するほどガタガタで乗り心地が最悪」、
「突貫工事のため安全性を不安視されており、いつか落盤するのではないかとわさされている(笑)」、といった不満の声もよく耳にします。

百聞は一見に如かずということで、
機会があれば試してみてください！！

ジャカルタで洪水発生



インドネシアの首都ジャカルタでは、12月31日から1月1日にかけて降り続いた豪雨により、各地で大規模な洪水が発生しました。犠牲者は60人を超え、24時間雨量としては2007年以来最大となる377ミリの降雨量が観測されたそうです。

幸いにも当社社員は皆無事でしたが、自宅が浸水してしまった家庭もあり、1月2日の営業日は半数近くの社員が午後出社又は自宅待機となりました。

西ジャカルタのモール及び同モール上部のアパートでは全棟が先日まで停電し、水も電気も使えないため、アパートの住民はほとんどが避難したとの報道もありました。

ジャカルタの洪水は2018年には英BBC放送が「世界で最も早く水没する都市」としてとりあげ、2050年までに水没する危機に瀕していると報道しており、なんらかの対策を講じない場合には近い将来ジャカルタのほぼ全域が水没する事態になる、との警告を発したぐらい深刻な問題になっています。